

市有資産に関するサウンディング型市場調査  
(結果報告)

1 目的

民間事業者等が持つ様々な知識やノウハウにより、市民サービスの向上やコスト削減等、効果的かつ効率的な施設運営に繋げていくため、市有資産のどの部分に市場的価値があるのか、民間事業者の知識やノウハウをより活用できる部分がどこであるのかを探ることを目的として実施した。

<対象事業例>

低未利用施設(土地)の利活用、空きスペースの有効活用、ネーミングライツ、ESCO 事業、広告掲載、効率的施設管理、公共無線 LAN など

2 実施期間

令和3年2月15日(月)～2月19日(金)

3 参加事業者

6者

4 結果概要

民間から得られた提案	想定対象施設
<b>&lt;民間資金による提案&gt;</b>	
ESCO 事業	小中学校(15校)、メセナ、楽習館、エイトアリーナ、その他公共施設 など
太陽光発電設置事業	小中学校 など
<b>&lt;市の持ち出し有の提案&gt;</b>	
まなびの空間づくり事業	図書館、メセナ、メセナ・アネックス、楽習館など
包括的施設管理	庁舎、メセナ、中央公園、その他公共施設
文化施設の設備更新効率化	メセナ、楽習館、その他文化施設

5 得られた意見(抜粋)

(1) 民間資金による提案

<b>① 全体を通して</b>
<p>➤ 民間提案を公募する際は、「〇〇事業」といった募集でなくても、市として解決したい建物の悩みや課題を列挙してもらえれば、それにあった解決方法を民間が考えて提案する(例:電気料の削減、維持管理費用の削減、行政財産使用料を得て施設更新費用に充てたい、雨漏り・空調の修繕、施設で〇〇事業の企画運営してほしい、この地域に〇〇施設が足りていない、災害時の〇〇に対応したい など)</p>

<ul style="list-style-type: none"> <li>➤ 目標以上の削減を達成した場合など、民間の利益を市で担保してほしい</li> <li>➤ 提示された未利用市有地は、商業では難しい。</li> </ul>
<b>② ESCO 事業</b>
<ul style="list-style-type: none"> <li>➤ 中小規模施設を対象として、行政負担を最小とする改修案の提案可能</li> <li>➤ 照明をLEDに変更することで、電気料を大幅に削減することが可能</li> <li>➤ 室内灯だけでなく屋外灯や投光器を含めることも可能</li> <li>➤ 募集時には、エネルギー消費量、光熱水費、図面、設備機器運転時間（点灯時間）、維持管理費用（業務委託費）、改修履歴などを提示してほしい（これを基に、ESCO事業として採算がとれる範囲を判断する）</li> </ul>

**（２）市の持ち出し有りの提案**

<b>[まなびの空間づくり事業]</b>
<ul style="list-style-type: none"> <li>➤ 知識が豊かになるイベントなどを開催し、市民満足度を高める施設運営が可能</li> <li>➤ 国や県で行われている企画展や時事ネタに合わせたイベントを行うことで、帰宅後もまなびを継続してもらえる</li> </ul>
<b>[包括的施設管理事業]</b>
<ul style="list-style-type: none"> <li>➤ 発注事務の一括化により事務負担の軽減、本来の業務に注力が可能</li> <li>➤ 一括で業務受託する事業者としては管理費（マネジメントフィー）が必要、行政担当者の事務経費（人件費）削減と相殺すれば、試算によっては経費削減が見込める</li> <li>➤ 既存管理者・地元業者の理解が必要不可欠、包括的施設管理事業を開始する前に対面対話等の機会を設定するのが望ましい</li> </ul>
<b>[文化施設の設備更新効率化]</b>
<ul style="list-style-type: none"> <li>➤ 設備を含めた文化施設の総合管理計画の策定</li> </ul>

**6 まとめ**

- サウンディング時点では、省エネ・創エネ事業に対して市場可能性が認められた
- 市の課題を共有し、民間活力により改善できる方法を募集するため、各施設の悩み・課題等を担当課に確認し、募集要綱を検討する